

区老連だより

灘区老連

特殊詐欺から高齢者を守る取組

灘区老人クラブ連合会は、近年急増する高齢者を狙った特殊詐欺に対応するため、令和4年9月に灘警察署と「安全安心な地域社会に関する連携協定」を締結しました。この協定をもとに、警察との連携を強化し、地域の高齢者を守るための継続的な防犯活動を展開しています。

手口の巧妙さを紹介し、被害に遭わないための具体的な対処法を丁寧に伝えています。特に「電話でお金の話が出たら詐欺を疑う」「1人で判断せず家族や警察に相談する」といった基本的な心構えの徹底を図っています。

また、講演会だけでなく、希望者には灘警察署生活安全課が直接自宅を訪問し、電話機の迷惑電話防止機能の設定など、実践的なサポートも行っています。こうした個別訪問は、高齢者が詐欺の手口に接したとき、冷静に対処できる体制づくり

に大きく貢献しています。令和7年には、各クラブからは「講演会で学んだ内容を実践し、詐欺被害を防ぐことができた」との声が多数寄せられ、会員の防犯意識の向上も顕著に表れています。

今後は、講演会の継続とさらなる拡大を進めるとともに、個別サポートを強化し、特に1人暮らしの高齢者への支援を重点的に行っていく予定です。さらに、自治会や学校など地域の他団体とも連携し、高齢者を見守る地域全体の防犯ネットワークを広げ、「特殊詐欺のない灘区」を目指して活動を継続していきます。



垂水区老連

昔遊びで広がる笑顔の輪！ 保育園で園児たちと多世代交流

今まで小学校1年生と昔遊びを実施してきましたが、新たな取り組みとして、令和6年10月から区内全域の公立保育所に各クラブが出向き、園児達と昔遊びを通じた多世代交流事業を実施しました。

コマ回し、けん玉、あやとり、すごろく、竹とんぼ、竹馬、ぶんぶんごま等のいろんな遊びを園児達と一緒に楽しいひと時を過ごしました。

園児達と遊ぶ事でよみがえった懐かしい思い出と、目にした子供達の元気な姿に、心温まった一日でした。今年度以降も交流事業を実施していきます。



須磨区シニアクラブ連合会

室内運動会・妙法寺川さくらまつり

恒例になった室内運動会には17クラブが参加し、A、B、Cの3ブロックに分かれて予選会を開催。Aブロック5クラブは2月7日(金)に須磨体育館で、BブロックとCブロックの各6クラブは2月18日(火)、午前に北須磨文化センターで、玉入れ、ビー玉移し、スプリンリレー、輪投げ、缶積み高さ競争の5種目を競った。

午後からの決勝には、Aブロックから須磨寿楽会と須磨百寿会、Bブロックから松尾新生クラブと神の谷コスモスクラブ、Cブロックから白川

台むつみ会Aと同クラブBの6チームが進出。決勝戦は、区老連高見会長の挨拶の後、女性委員会メンバーのリードで全員がいっききクラブ体操を行って競技を開始。

成績はパソコンでスピーディに集計。その結果、日頃の練習の成果を存分に発揮した須磨寿楽会が熱戦を制して見事に優勝、神の谷コスモスクラブが健闘及ばず準優勝となった。

4月6日(日)に妙法寺公園で行われた「妙法寺川さくらまつり」に今



模擬店では鶏の唐揚げ、スイートコーンやコーヒーなどドリンクを販売す

るとともに、子ども広場では幼児など向けの輪投げとグラウンドゴルフのミニバターを楽しんでもらい、参加の子どもたちには無料でお菓子を配った。出店の15団体のうち、子ども向けの催しは当クラブだけだったので子どもたちは大喜びだった。

